

富士市立中央病院

病院だより

令和5年5月1日

春号

Vol.60

回覧

- 1P … 新年度のご挨拶、老朽化対策～維持補修工事を行います～
- 2P … 手術支援ロボット「ダヴィンチ (da Vinci X)」導入、各科紹介 (整形外科)
- 3P … 診療日程表、医師の人事異動
- 4P … 第28回市民公開講座、診療科名の変更「神経内科」から「脳神経内科」へ、院内ギャラリー展示申込みについて、看護の日記念イベント
- 5P … 中央病院で働きませんか？職員募集！



令和4年度入職看護師



病院だよりバックナンバーは、ここからご覧いただけます。
<http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp/annai/byouindayori.html>

新年度のご挨拶

私が院長を拝命して、1年が過ぎました。就任1年目は新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）との対峙^{たいじ}に追われた毎日でした。コロナ患者さんの受け入れについては、保健所・医師会・近隣の医療機関と協力し、診療しました。令和4年12月には、最大40名の入院患者を受け入れました。また、入院患者さんと職員のコロナ感染のため、最大4病棟で入院制限を行い、病床を60%まで縮小せざるを得ない事態となったこともあります。この1年間で、2回にわたり「院内非常事態宣言」を発令し、診療や院内活動に制限をかけざるを得ないこともありました。その中で、第一線で対応した職員、特に看護師は、わが身を顧みず力の限り尽くしてくれました。看護師ばかりでなく、医師・薬剤師・放射線技師・臨床検査技師そして事務職員など、病院職員全員のチームワークで、何とか乗り切ることができました。

さて、目まぐるしい1年間も過ぎ、新年度を迎えました。令和5年度は、多くの病院事業が予定されています。まず、ロボット支援手術が泌尿器科・産婦人科・外科でいよいよ始まりました。手術部位が体の奥にあり開腹では患者さんへの負担が大きい手術も、ロボット支援によって負担が減ることになります。また、4月より人材育成センターを設置しました。同センターは、病院に勤務する医師・看護師・薬剤師など横断的な職員の教育支援を行い、知識・技術のスキルアップを図ります。それぞれの専門職員が生涯研鑽^{けんさん}を続け、その分野のスペシャリストとして、より細やかで総合的にキャ

リアを積んでいくこととなります。「チーム医療」の質を向上させるとともに、病院職員を育てることが期待できます。その一方で、国の施策（医師の働き方改革）により、令和6年度から医師の勤務時間の上限が設定されます。しかし、地域医療の現場の多くは、医師の時間外勤務で支えられているのも事実で、当院も例外ではありません。すべての病院職員のより適正な勤務環境を整えるため、病院一丸となって対応しているところです。

3年余り続いたコロナの嵐が、ようやく過ぎ去ろうとしている中、今後は新病院開院が大きな目標となります。令和18年度を基本とし、1年でも早く開院できるよう検討を進めている中、院内でも新病院のあり方について話し合いを進めています。現在の築38年の病院については、施設や設備の老朽化が進んでいるため、今年度から3か年程度を目途に、老朽化対策工事を計画的に実施いたします。

「地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます」という病院の理念をもう一度見つめ直し、一歩一歩、歩んでゆく所存です。今後ともよろしくお願い申し上げます。



院長 児島 章

老朽化対策 ～維持補修工事を行います～

老朽化対策のため、院内各所で維持補修工事を予定しています。工事中は、騒音・振動・粉塵^{ふんじん}が発生する恐れがあります。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

内 容 エレベーター改修、手術室屋上防水工事、各所空調機交換等

期 間 令和5年4月から令和6年3月まで（予定）



手術支援ロボット「ダビンチ (da Vinci X)」導入

「ロボット手術」、「ダビンチ」と聞くと、先進医療、最先端という印象を抱く方が多いと思いますが、前立腺癌においては違います。前立腺癌のロボット支援下手術は保険診療となって10年以上が過ぎ、国内の前立腺全摘術の8割以上がロボット支援下で行われ、標準治療となっております。ロボットが自動で手術を行うと思われる方もいらっしゃいますが、実際は、医師がサージョンコンソールと呼ばれる操縦席に座り、ロボットアームを駆使して腹腔鏡手術を行います。

ダビンチの特徴は、執刀医が3Dモニターで約10倍に拡大された視野を見ながらアームに装着した鉗子を操作できることです。その鉗子は手ブレ防止機能が付いており、アームに多くの関節を有しているため、従来の腹腔鏡手術に比べ操作性が高く、より安全性の高い手術が望めます。

当院は、これまでの腹腔鏡手術の経験を基に、安全かつ確実にロボット支援手術を導入してまいります。令和5年3月より前立腺癌に対するロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術からはじめ、徐々に産婦人科や外科にも適応拡大していく予定です。



泌尿器科部長
村上雅哉

各科紹介

整形外科

整形外科は、6名のスタッフ（整形外科専門医4名、医員2名）で3つの目標を柱に診療を行っています。

①地域との連携強化：救急診療および手術治療を行うことが当院の使命と考えており、手術加療については後方支援施設との連携を図りながら治療を進めていきます。また、保存的加療※1が可能な疾患については、可能な限り近隣開業医へ紹介させていただきます。

②専門性の高い医療の提供：基幹病院ならではの高度診断機器などを用いての適切な診断を行い、必要に応じて大学との連携を図り、より良い治療に努めています。また、膝・股関節分野については、在任の専門医による膝関節鏡、人工関節再置換術やインプラント周囲骨折など高度な治療へも対応可能です。

③予防医療への積極的介入：令和元年度から先天性股関節脱臼の早期発見を目的に生後2か月の乳児の股関節エコー検診（火、木の午後完全予約制）を開設しました。エコー検診の重要性や股関

節脱臼リスクの予防の啓発と検査結果の理解度の向上を目的にDVDを作成し、検診前に視聴していただいています。また、近年の超高齢化社会に伴い、骨折予防への介入は大変重要です。骨粗鬆症リエゾンサービス※2を新設し、二次性骨折予防を目的とした治療を行っています。

今後も、地域の皆様に専門的なより良い医療が提供できるよう努力してまいります。

※1 直接、原因を取り除くのではなく、症状の改善や緩和を目指す治療のことです。

※2 リエゾンサービスとは、多職種の専門家がチームになって治療のサポートを行うサービスののことです。



富士市立中央病院外来日程表

受付時間：午前8時～11時

令和5年5月1日現在

診療科	〈部長名〉 〈責任者〉	月	火	水	木	金	(備考)
内科	初診	白木 石井	藤井 友 秋山	去川 佐野	中村 黒田	山田 田村	谷口医師は午後、予約のみ 〈藤井常医師の初診は完全紹介予約制〉 月曜の山田医師は午前、比企医師は午後
(血液内科) 〈藤井常宏〉 (糖尿病・内分泌科) 〈廣津貴夫〉 (呼吸器内科) 〈木村哲夫〉 (腎臓内科) 〈高橋康人〉 (消化器内科) 〈金井友哉〉		藤井 常 山田/比企	山崎 児島・木村	谷口 廣津	藤井 常 山崎	伊藤 廣津	
(脳神経内科) 〈河野 優〉		木村 高橋 康	笠井 金井	木村 鳥巢	木村 高橋 康	木村・柴田 笠井	
高齢診療科 〈鈴木英訓〉		金井 丹羽	金井 桐生	鳥巢 桐生	中野 小森	佐伯	木曜の高橋医師は奇数週、幕医師は偶数週
精神神経科 〈外岡雄二〉		河野	中川	河野	高橋 幕/幕	河野	〈初診は完全紹介予約制〉 ※院内標榜科
循環器科 (循環器内科) 〈阪本宏志〉	初診	外岡	阪本	阪本	外岡	白川	〈初診は金曜、完全紹介予約制〉 金曜の河津医師は奇数週、前原医師は偶数週
(心臓血管外科) 〈田口真吾〉		野村 富永	阪本	阪本	富永 野村	河津/前原 阪本	月曜の河津医師は午前、前原医師は午後 金曜の成瀬医師は偶数週
小児科 〈秋山直枝〉		河津・前原 田口	谷川	前原	成瀬	成瀬	※午前のみ
外科 〈鈴木俊雅〉	初診	尾形 村木	村木 ※ 秋山 ※	野中 ※ 海野	尾形 ※ 秋山 ※	野中 秋山	木曜の交替制は午前9時から9時半、11時以降 ※は午前のみ 金曜の柏木医師は第4週のみ 木曜の芦塚医師(小児外科)は第1・2・3・4週の午前(初診は完全紹介予約制) 木曜の森川医師は9時半から11時(初診は完全紹介予約制) 木曜の神尾医師は第3週
(乳腺疾患)：女性専用の外来		梶本			神尾 ※		
整形外科 〈奥津裕也〉		三橋 金谷	奥津 斉藤	交代制	三橋 斉藤	奥津 金谷	〈初診は完全紹介制〉 水曜は初診のみ 水曜の診察は午前9時半から
脳神経外科 〈野田靖人〉		三橋 蘭谷	菅本	交代制	三橋 菅本	蘭谷	水曜の坂本医師は1・3・4・5週の午後
形成外科 〈坊 英明〉		大川 野田	橋本 渡邊	坂本 野田	橋本 野田	渡邊	〈初診は完全紹介制〉 木曜は予約のみ(手術日)
泌尿器科 〈村上雅哉〉		坊 稲葉	坊 稲葉	西村	坊 稲葉	稲葉	水曜の吉田医師は奇数週、笠井医師は偶数週 金曜の今井医師は奇数週、近藤医師は偶数週 〈初診は完全紹介制〉 受付は午後1時～2時
(排尿障害)：女性専用の外来		交代制 今井	村上 吉田	近藤 吉田/笠井	後藤 笠井	村上 今井/近藤	
産婦人科 〈矢田大輔〉	初診	井上 矢田	田島 交代制	竹内 交代制	矢田 井上/大嶽	古川 交代制	〈婦人科初診は完全紹介制〉 木曜の井上医師は奇数週、大嶽医師は偶数週 木曜の竹内医師は奇数週、古川医師は偶数週 〈再診のみ〉水曜の鈴木医師は偶数週
(婦人科疾患)：女性専用の外来	妊婦健診	田島 廣中	佐藤 廣中	鈴木 鈴木	田島 田島	井上 田島	
眼科 〈藤谷暢子〉		藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺	藤谷 渡辺 ※	藤谷 渡辺	※木曜の渡辺医師は第2・4・5週
耳鼻咽喉科 〈児玉浩希〉		土田 児玉	交代制 渡邊	児玉 渡邊	渡邊 土田	交代制 児玉	月曜の土田医師、水曜の児玉医師、木曜の渡邊医師は初診のみ
皮膚科 〈津嶋友央〉		津嶋 清/田嶋	津嶋 田嶋	津嶋/田嶋	津嶋 田嶋	津嶋 田嶋	水曜の津嶋医師は奇数週、田嶋医師は偶数週 月曜の清医師は第1・3週、田嶋医師は第2・4・5週
放射線画像診断科 〈榎 啓太郎〉		榎	榎	榎	榎	榎	〈初診は完全紹介予約制〉
放射線治療科 〈野中穂高〉		野中	野中	野中	野中	野中	〈初診は完全紹介予約制〉
歯科口腔外科 〈井出正俊〉		渡辺 井出	渡辺 井出	渡辺 井出	渡辺 井出	渡辺 井出	金曜の渡辺歯科医師は初診のみ 水曜の井出歯科医師は初診のみ 月曜・木曜の吉田歯科医師は初診のみ 火曜の大岩歯科医師は初診のみ 木曜の勝山歯科医師は不定期月1回
		吉田 大岩	吉田 大岩	吉田 大岩	吉田 大岩	吉田 大岩	
緩和ケア外来			梶本				〈初診は完全紹介制〉 梶本医師は奇数週の午前

※都合により、内容が変更になることがあります。
※女性専用の外来を担当する女性医師は、赤字で表示しています。

●医師の人事異動について

退任日：令和5年3月31日 就任日：令和5年4月1日 退任日：令和5年3月31日 就任日：令和5年4月1日 退任日：令和5年3月31日 就任日：令和5年4月1日

診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名	診療科	退任医師名	就任医師名
糖尿病・内分泌内科・ 血液内科	長尾 咲希 中西 秀	白木 諒 -	循環器内科	蒔田憲太郎 渡邊 政人 佐藤 匠	野村 充希 森田 哲朗 -	眼科	合田 上政	-
呼吸器内科	松井 勇磨 田中 裕大	柴田 駿 安久津卓哉	小児科	奥井 一成 渡辺 健太 藤田 哲丸	尾形 仁 庄司 洋輔 佐古 周平	耳鼻いんこう科	麻植 章弘	土田 敬介
消化器内科	遠藤 大輔 土屋 学	佐野 桃子 田村 幸	外科	石崎 俊太 鈴木 佑磨	田地野将太 志村 太雅	歯科口腔外科	-	渡辺 紘士
腎臓内科	戸崎 武 久保 英祐	松本 直人 宮崎 令奈	形成外科	糸洲 友視	稲葉 暁子	診療部	岩山 望明 斉藤 匠 佐藤志緒理 菅 竜介 谷口 弘樹 藤野 和哉	斎藤 優汰 佐山 智咲 杉本 弘樹 鈴木 慶司 高野 剛 細野 杏介
神経内科	- -	中川 裕亮 幕 昂大	脳神経外科	小島アリソン 健次	大川 駿			
			泌尿器科	伊東 歌菜	-			
			産婦人科	中野 史織	大嶽 宙士			

第28回市民公開講座

知っておきたい脳卒中のサインと最新カテーテル治療 ～1秒を争う脳卒中診療の実際～



- 日時** 令和5年6月22日（木）19：00～20：30（18：30開場）
- 場所** 中央病院2階大会議室またはオンラインライブ配信による自宅等での視聴
- 定員** 会場50名、オンライン100名（ともに先着順）
- 入場料** 無料
- 申し込み** 5月8日（月）から受付を開始します。
直接電話またはメールにて氏名・連絡先・市民公開講座への申し込みの旨をお伝えください。
電話：0545-52-1131 内線2216
（平日 8：30～17：15）
メール：byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp
- 申込期限** 6月21日（水）17：00まで



講師 脳神経外科副部長
渡邊 充祥



診療科名の変更「神経内科」から「脳神経内科」へ

「神経内科」は脳卒中や認知症などを専門的に取り扱う診療科ですが、心療内科や精神科との区別がつきづらく、適切な診断や治療のタイミングを逸することが現在でも課題となっています。

そのため、令和5年4月1日から「脳神経内科」へ名称変更することで、脳・神経の疾患を内科的専門知識と技術をもって診療する科であることがわかりやすくなりました。

診療内容 脳血管障害、脳炎・髄膜炎・認知症、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症などの変性疾患、ギラン・バレー症候群などの末梢神経障害、てんかん、多発性硬化症、重症筋無力症、種々の筋疾患など

院内ギャラリー展示申込みについて

皆さんの作品が患者さん・医療従事者を笑顔にします。
令和5年10月から令和6年3月までの展示分について、下記のとおり申し込みを受け付けます。

- 受付日** 令和5年6月30日（金）
午前9時から午前9時30分まで
※希望者多数の場合は、午前9時30分から
月ごとに抽選を行います。

場所 2階 応接室

持ち物 院内ギャラリー展示申込書



※募集要項及び申込書は
当院ウェブサイトをご
確認ください。



病院総務課 内線2216

看護の日記念イベント

「看護の日」は、看護の心、ケアの心を広く国民が分かち合うことを目的に、近代看護の基礎を築いたナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。当院では、エントランスホールで血圧測定、看護・療養・介護の相談等を行います。ご来院の際は、お気軽にお立ち寄りください。

- 日時** 令和5年5月12日（金）9：00～11：00
- 場所** 中央病院 1階 エントランスホール
- 料金** 無料

看護部

中央病院で働きませんか？職員募集！



詳細は当院ウェブサイトをご確認いただくか、病院総務課人事担当までお問い合わせください。随時、病院見学も受け付けております。

正規職員採用試験情報

試験日 5月28日（日）

職種 臨床検査技師
看護師 他



会計年度任用職員



登録情報



電子申請フォーム

病院総務課 人事担当

各種相談	曜日	時間	場所	問い合わせ
看護・がん・よろず相談 病気や治療、療養生活に関することなど	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
がん患者サロン ～一人で悩まないで～※	第4水	14:00～16:00	1階第1会議室	内線2046
化学療法の副作用相談会（ケア・爪・脱毛）	第4水	10:00～12:00	2階第3会議室	内線2046
医療福祉相談 医療・保健・介護・福祉サービスに関する生活相談	月～金	8:30～16:00	1階総合相談室	内線2046
お薬相談	月～金	8:30～17:00	1階お薬相談室	内線2126
栄養相談	月～金	予約制	2階栄養相談室	内線2146
検査に関する相談・血糖自己測定器説明	月～金	8:30～16:00	2階中央検査相談室（臨床検査科）	内線2267
フットケア相談（糖尿病患者さんの足のケア）	水	9:00～11:00	2階内科外来	内線2288
医療放射線被ばく相談	月～金	予約制	1階中央放射線科	内線2153
医療安全相談	月～金	8:30～16:00	2階医療安全相談室	内線2259

※がん患者サロン・化学療法の副作用相談会は、3月〇〇日現在中止しています。再開は当院ウェブサイトでお知らせします。

理念

富士市立中央病院は、地域の基幹病院として、市民の皆さまにより良い医療をやさしく安全に提供し、常に医療の向上に努めます。

令和5年度病院指針

高めよう知識と技術 提供しよう安全な医療

基本方針

- 1 高度・専門医療の提供
- 2 二次救急医療体制の充実
- 3 地域医療連携の推進
- 4 災害医療体制の整備
- 5 次世代の医療を担う人材育成

お弁当のご注文承ります

カルビ弁当 | 1,580円(税込1,706円)

ハーフ&ハーフ弁当【牛/豚】 | 1,280円(税込1,382円)

別館 tel.0545-53-8929
はなれ tel.0545-54-1191
富士宮店 tel.0544-26-8929

富士みなみ店 tel.0545-60-3012
新富士駅店 tel.0545-61-8929
www.k-shoen.com

広告募集

富士市立中央病院「病院だより」第61～63号（8/1、11/1、2/1発行）について、下記のとおり広告を募集しています。

- 掲載料** 1枠30,000円 / 号（消費税及び地方消費税込）
- 発行部数** 約9,600部 / 号（市内回覧及び関係機関へ配布）
- 募集期間** 随時 ※枠が埋まり次第、募集を終了します。
- お問い合わせ** 病院総務課（内線2216）

広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、富士市が推奨するものではありません。

富士市立中央病院病院だより第60号 令和5年5月1日発行（年4回発行）
〒417-8567 富士市高島町50番地 TEL.0545-52-1131 FAX.0545-51-7077
E-mail:byoin@div.city.fuji.shizuoka.jp 事務部病院総務課（内線2216）



富士市立中央病院ウェブサイト
http://byoin.city.fuji.shizuoka.jp